美々川流域フォーラム 2026



美々川流域の未来を語ろう

～つながる自然・つなげる未来～

2026.12.12（土）

13:00 ～ 16:30（12:30 開場）

※WEB 配信あり　※申込不要

参加無料　定員 150 名

プログラム

13:00 ～　開会挨拶

13:15 ～　基調講演

「生物多様性と生態系を蘇らせる」

鷲谷いづみ（東京大学名誉教授、元日本生態学会 会長）

「美々川流域湿地の豊かな自然と共生する未来」

矢部和夫（札幌市立大学名誉教授、日本湿地学会 会長）・

青木　剛（室蘭建設管理部苫小牧出張所 主幹）

14:25 ～　休憩

14:35 ～　パネルディスカッション「私たちが望む美々川流域の未来」

パネリスト：基調講演者、企業・団体・市民・行政の皆さま

進行：吉中厚裕（酪農学園大学教授、IUCN 南・東アジア地域代表理事）

16:25 ～　閉会挨拶

会場：苫小牧市民文化ホール・アートスペース

主催：美々川流域保全ＧＸコンソーシアム　共催：公益財団法人日本野鳥の会

後援：環境省北海道環境局、北海道、苫小牧市

助成：ほっくーネイチャーポジティブ基金

お問い合わせ：コンソーシアム事務局　メール bibigawa.basin@gmail.com

WEB 配信はこちら

地域の暮らしと自然、ともに生きる未来は？

美々川流域は、千歳市の源流からウトナイ湖、勇払川および安平川下流を介して海へとつながり、勇払原野の豊かな生態系を支える重要な自然環境です。

多様な生きものがつながりあうこの流域は、水の供給、気候の調整、生物多様性の保全、野鳥観察やレクリエーションの場など、さまざまな生態系サービスを通じて私たちの暮らしや地域の産業を支え、大きな恵みをもたらしています。

本フォーラムでは、美々川流域が有する多様な価値や魅力について、私たちの暮らしや産業とのつながりを改めて見つめ直しながら共有し、自然共生サイトやネイチャーポジティブへの取り組みなど、自然と人が共に生きる持続可能な地域づくりのあり方や未来について、市民、企業、教育・研究機関、行政など様々な立場の皆さんと一緒に考えます。

パネルディスカッション

みんなで話そう！　車座トーク
「私たちが望む美々川流域の未来」

※受付でお渡しする「美々川への想いカード」を、ぜひご記入ください。
　トーク中にご紹介して、議論を深めたいと思います。（休憩中に回収します）

トーク１：「私と美々川流域」

まずは、ご自分の視点から想いを共有しましょう。

トーク２：「美々川流域に、誰が、どう関わるか」

立場を超えた関わり方を考えます。

トーク３：「10 年後の美々川流域のために、明日からできること」

未来へつなぐ一歩を踏み出してみませんか？

ま と め：全体の受け止めと展望を、会場の皆さんと共有します



美々川流域保全ＧＸコンソーシアムとは

ウトナイ湖を中心に、源流部から湿原、河畔林、そして海までつながる自然と、地域の暮らしや産業が息づく美々川流域。この地において、科学的知見をベースに環境保全と地域の発展を両立させる「自然と人がともに生きる地域社会のモデル」をめざし、産官学民が協力して活動しています。

WEB サイト
はこちら